

本戦略の全体構成・各主体の役割

本戦略は、グリーンインフラの活用推進に関する基本的な方針を示すものであり、全6章により構成される。

第1章では、グリーンインフラの実装により解決が期待される社会課題を7つの項目に分けて整理し、第2章では、グリーンインフラの新たな定義を示すとともにグリーンインフラの主な効果、特徴及び実装に向けた留意点を記載している。第3章では、グリーンインフラが目指す社会像を示し、第4章では、グリーンインフラの更なる実装に向けた分野横断的な環境整備策を「6本柱」ごとに整理した。第5章では、第1章で整理した7つの社会課題に対応するグリーンインフラを実装する国土交通省の個別事業等を体系的に整理し、第6章では、第4章の6本柱及び第5章の代表的な施策について、2030年までのロードマップとして示している。なお、他省庁の施策・取組については最後に付録として掲載している。

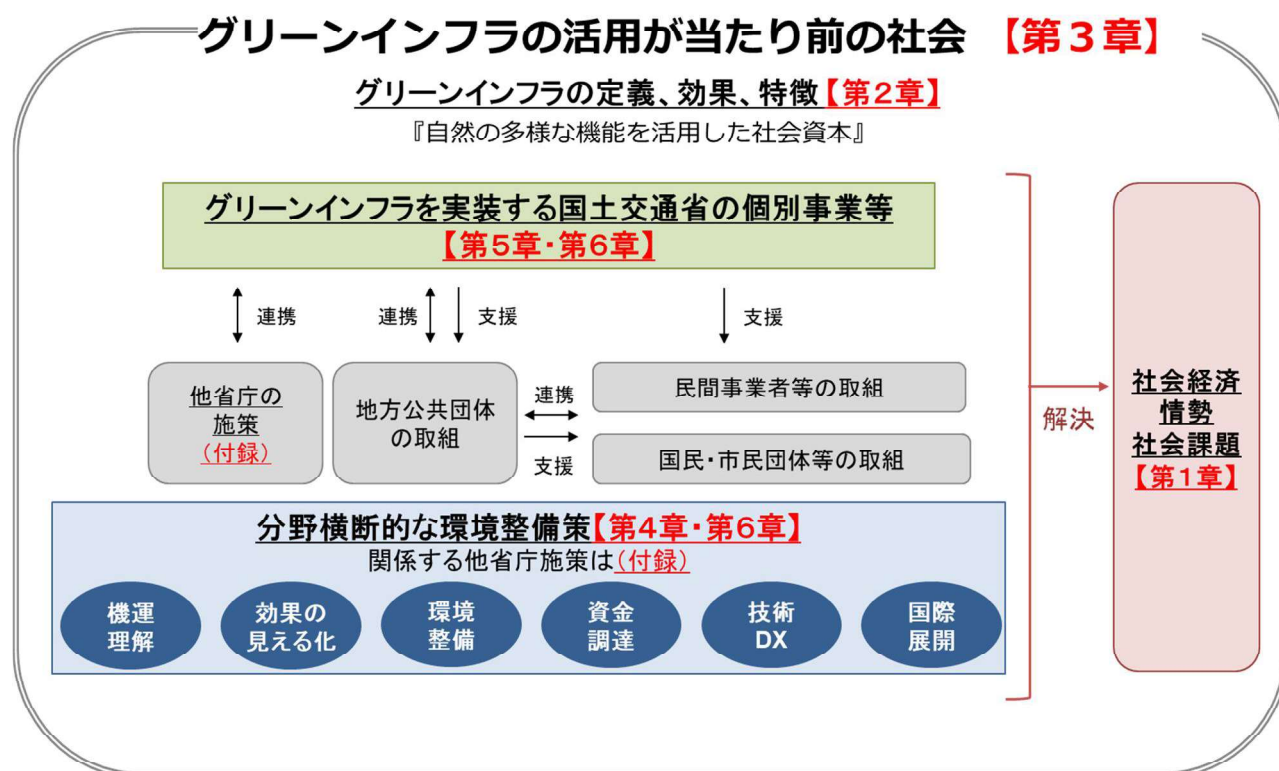


図2 本戦略の構成

グリーンインフラの更なる実装には、国、地方公共団体、民間事業者をはじめ、国民、市民団体、地域コミュニティに至るまでの多様な主体がそれぞれの立場に応じた役割分担の下で取組を行うことが重要である。国が果たすべき役割及び地方公共団体、民間事業者、市民団体、国民のそれぞれに期待される役割は以下の通りである。